【 令和６年度　京都共栄学園高等学校　生徒募集要項 】

1　募集コース、募集人数

課程･科	コース名	募集人数
全日制課程･普通科	バタビアコース	35 人
	進学コース	80 人
	総合コース（情報系、美術系、スポーツ系、文理系）	80 人

2　出願期間、出願方法、入試日など

出願期間　インターネットでの登録期間　令和５年 12 月 11 日(月) ９時 ～ 令和６年１月 31 日(水)
中学校からの書類提出期間　　令和６年１月 24 日(水) ９時 ～ １月 31 日(水) 17 時　※ 土･日は除く

出願方法　出願はオンラインのみとなります。
インターネットに接続可能なPC・スマートフォン・タブレット等と受験者の顔写真データを用意し、次の手順に従って出願下さい。詳細については本校ホームページに掲載します。

手　順	内　容
1) 出願専用サイトへの登録	本校ホームページから出願専用サイト(令和５年 12 月 11 日(月)９時開設)を開き、メールアドレス(連絡時に応じられるもの)および受験者情報を登録する。
2) 顔写真登録	登録したメールアドレスで出願専用サイトにログインし、受験者の顔写真データをアップロードする。
3) 入力内容確認	在籍中学校の先生に、入力した内容に間違いがないかを確認してもらう。
4) 入学検定料支払	入学検定料支払方法を選択し、入学検定料 15,000 円を支払う。
5) 出願書類について	出願に必要な書類の作成を中学校に依頼する。 提出書類は中学校から郵送か持参にて本校へ提出する。
6) 受験票の発行	令和６年２月２日(金)13 時以降に出願専用サイトにログインし、「受験票」をプリントアウトし、切り取る。ただし、印刷する用紙は無地白色の普通紙でよく、カラーか白黒かは問わない。

入　試　日　令和６年２月 10 日(土)

入学検定料　15,000 円　　※ 事務手数料は受験者負担とし、入学検定料の返金は行いません。

選 考 方 法　報告書、試験成績等による総合判定

合 格 発 表　令和６年２月 14 日(水) 13 時
※ 出願専用サイトで合否確認
※ 成績開示については、合格発表の翌日から 10 日以内（2/15～24、土・日・祝は除く）に受験者本人から開示請求があった場合に後日個別で対応します。

入 学 手 続　（専願者・併願者）　令和６年２月 25 日（日）　本校
※ 当日来校できない場合は、連絡の上、令和６年２月 26 日（月）から３月１日（金）の間で来校いただければ対応可。郵送の場合は ２月 24 日（土）必着。
（併願者のみ）　　令和６年３月 18 日（月）、19 日（火）、21 日（木）　本校

3　入学試験

(ｱ) 一般入試

対象コース	全コース
出願資格	令和6年3月中学校を卒業見込みの者、または、中学校卒業の者
試験科目	国語、数学、英語、理科、社会　　各50分 ※ それぞれ100点満点とし、70点分は共通問題、残り30点分はコースごとに難易度の違う問題とする
出願書類	京都府私立高等学校報告書
備　　考	(1) 総合コース スポーツ系への出願は専願受験者に限ります。 (2) 総合コース スポーツ系への出願は事前に本校クラブ顧問との面談が必要です。 (3) 出願時、学校推薦入試の成績基準が第1志望より上のコースを第2志望、第3志望とすることはできません。

(ｲ) 学校推薦入試

対象コース	全コース
出願資格	令和6年3月中学校を卒業見込みで、次の要件をすべて満たしている専願者 (1) 9月以降に進学相談を行い、審査を通過した者 (2) 下記、成績基準を満たす者（3年生1学期または2学期の成績）
成績基準	9教科の評定に1がなく、次の基準を満たすこと バタビアコース　　5教科（国語、数学、英語、理科、社会）の評定平均4.6以上 進学コース　　5教科（国語、数学、英語、理科、社会）の評定平均4.0以上 総合コース　　9教科の評定平均3.0以上
相談時の持参書類	3年生の通知票の写し
特　　典	入学金5万円を免除する
試験科目	作文（50分／600字程度）・面接（1対1） 作文出題例）自分が中学校生活で心がけていたことは何か。そしてそれを京都共栄学園高等学校でどう活かし、どのように成長していきたいか。
出願書類	京都府私立高等学校報告書、学校推薦書（中学校作成）
備　　考	(1) 審査結果（認定・不認定、コース・系を記載）は、中学校用と本人用を中学校宛に郵送します。 (2) 総合コース スポーツ系への出願は事前に本校クラブ顧問との面談が必要です。

(ｳ) 自己推薦入試

<table>
<tr><td>対象コース</td><td>全コース</td></tr>
<tr><td>出願資格</td><td>
令和６年３月中学校を卒業見込みで、志望するコースに相応しい学力を有しており、次の要件のいずれかを満たしている専願者
(1) スポーツ文化活動で秀でた成果を上げ、９月以降に面談を行い、審査を通過した者
(2) 中学校在籍中に何らかの分野で秀でた実績をあげ、９月以降に進学相談を行い、審査を通過した者
(秀でた実績の例)
<table>
<tr><td>バタビアコース</td><td>
例１　指定の模擬試験で秀でた成績を収めた者
<table>
<tr><td>五ツ木･京都模試</td><td>進研Ｖ模試</td><td>育伸社模試</td></tr>
<tr><td>偏差値 64 以上</td><td>偏差値 62 以上</td><td>偏差値 60 以上</td></tr>
</table>
例２　科学オリンピック、または、科学オリンピックと同等と認められるコンテスト等で秀でた成績を収めた者
例３　将棋大会、囲碁大会、または、それらと同等と認められる別種目の大会で秀でた成績を収めた者
例４　英検２級を取得している者
例５　３年生１学期または２学期の評定で極めて優秀な成績を収めた者
例６　スポーツ文化活動で秀でた成果を上げ、学業においても秀でた者
</td></tr>
<tr><td>進学コース</td><td>
例１　指定の模擬試験で秀でた成績を収めた者
<table>
<tr><td>五ツ木･京都模試</td><td>進研Ｖ模試</td><td>育伸社模試</td></tr>
<tr><td>偏差値 56 以上</td><td>偏差値 54 以上</td><td>偏差値 52 以上</td></tr>
</table>
例２　生徒会長または大人数で構成される集団のリーダーとしての経験がある者
例３　将棋大会、囲碁大会、または、それらと同等と認められる別種目の大会で秀でた成績を収めた者
例４　英検準２級を取得している者
例５　スポーツ文化活動で秀でた成果を上げ、学業においても秀でた者
</td></tr>
<tr><td>総合コース</td><td>
例１　生徒会長または大人数で構成される集団のリーダーとしての経験がある者
例２　一定規模以上の美術コンクールで優秀な賞を受賞した者
例３　ＩＴパスポート、または、パソコン検定２級を取得している者
例４　スポーツ文化活動で秀でた成果を上げ、学業においても秀でた者
</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>相談時の持参書類</td><td>３年生の通知票の写し、実績を証明する資料など</td></tr>
<tr><td>特　　典</td><td>入学金５万円を免除する　　※ 奨学生には本特典が適用されません</td></tr>
<tr><td>試験科目</td><td>作文（50 分／600 字程度）・面接（1 対 1）
作文出題例) 自分が中学校生活で心がけていたことは何か。そしてそれを京都共栄学園高等学校でどう活かし、どのように成長していきたいか。</td></tr>
<tr><td>出願書類</td><td>京都府私立高等学校報告書</td></tr>
<tr><td>備　　考</td><td>(1) 審査結果（認定・不認定、コース･系を記載）は、中学校用と本人用を中学校宛に郵送します。
(2) 総合コース スポーツ系への出願は事前に本校クラブ顧問との面談が必要です。</td></tr>
</table>

4　奨学生制度

(ｱ) 学力奨学生

<table>
<tr><td>対象コース</td><td>バタビアコース</td></tr>
<tr><td>奨学制度</td><td>学習活動において優秀な成果を上げ、他の学生の範となり得る者で、本学園の建学の精神に基づき、入学後も高い目標をもって自己の向上に努めうる者を、学力奨学生に認定し、学費の全額を上限として奨学金を支給します。</td></tr>
<tr><td>奨学生
グレード</td><td>(奨学生A)　学費から就学支援金を差し引いた全額を支給
(奨学生B)　学費から就学支援金を差し引いた金額の約半額を支給</td></tr>
<tr><td>認定基準</td><td>令和6年3月中学校を卒業見込みで、次の要件のいずれかを満たしている者
(1) 本校が指定する模擬試験の成績基準を満たし、9月以降に進学相談を行い、審査を通過した専願者
(奨学生の基準となる偏差値)
<table>
<tr><td></td><td>五ツ木･京都模試</td><td>進研V模試</td><td>育伸社模試</td></tr>
<tr><td>奨学生Aの基準</td><td>69</td><td>67</td><td>65</td></tr>
<tr><td>奨学生Bの基準</td><td>65</td><td>63</td><td>61</td></tr>
</table>
(2) 本校が指定する模擬試験でいずれかの教科の偏差値が基準以上で、9月以降に進学相談を行い、審査を通過した専願者
(奨学生の基準となる偏差値)
<table>
<tr><td>五ツ木･京都模試</td><td>進研V模試</td><td>育伸社模試</td></tr>
<tr><td>73</td><td>71</td><td>69</td></tr>
</table>
(3) 9教科の評定平均が5（3年生1学期または2学期の成績）で、9月以降に進学相談を行い、審査を通過した専願者
(4) バタビアコースの一般入試で高得点を獲得した者
※ 上位5位以内とし、専願・併願は問わない。</td></tr>
<tr><td>相談時の
持参書類</td><td>3年生の7月以降に受験した模擬試験の成績の写し、または、 3年生の通知票の写し</td></tr>
<tr><td>受　　験</td><td>自己推薦入試を受験
（ただし、認定基準(1)において、審査時に認定された奨学生グレードよりも上位の奨学生グレードを希望するバタビアコース志願者は、申請書を提出することによって一般入試の受験を認めます。なお、認定基準(4)については、申請書は不要です。）</td></tr>
<tr><td>備　　考</td><td>(1) 審査結果（認定・不認定、奨学生グレード、コース･系を記載）は、中学校用と本人用を中学校宛に郵送します。
(2) 自己推薦入試でバタビアコース以外のコース・系に出願した者、一般入試または学校推薦入試に出願した者は権利を放棄したものとみなし、認定は破棄されます。ただし、事前の申請があれば、一般入試での出願が可能です。
(3) 認定基準（2)～(4)において認定する奨学生グレードはAのみです。
(4) 本校入学後、学力奨学生として相応しくない行いがあった場合、または、著しい学力不振が見られた場合は、資格の変更・取消しを行う場合があります。
(5) 入学後、すべての就学支援金制度に申請していただきます。
(6) 入学納付金（入学金と施設費の計10万円）は納めていただきます。</td></tr>
</table>

(ｲ) スポーツ文化奨学生

対象コース	全コース
対象クラブ	サッカー部、硬式野球部(5名以内)、男子バスケットボール部、吹奏楽部、陸上競技部、女子バスケットボール部、柔道部、剣道部、テニス部、将棋部
奨学制度	課外活動において優秀な成果を上げ、学業においても秀で、他の学生の範となり得る者で、本学園の建学の精神に基づき、入学後も高い目標をもって自己の向上に努めうる者を、スポーツ文化奨学生に認定し、学費の全額を上限として奨学金を支給します。
奨学生グレード	(奨学生A)　学費から就学支援金を差し引いた全額を支給 (奨学生B)　学費から就学支援金を差し引いた金額の約半額を支給 (奨学生C)　学費から就学支援金を差し引いた金額の約1/3 ～1/4を支給
認定基準	令和6年3月中学校を卒業見込みで、9月以降に面談を行い、審査を通過した専願者
相談時の持参書類	3年生の通知票の写し
受験	自己推薦入試を受験　（ただし、審査時に認定されたコースよりも、学校推薦入試の成績基準が上位のコースへの入学を希望する者は、所定の申請書を提出することによって一般入試の受験を認めます。）
備考	(1) 審査結果（認定・不認定、奨学生グレード、コース･系を記載）は、中学校用と本人用を中学校宛に郵送します。 (2) 自己推薦入試で認定外のコース･系に出願した者、一般入試または学校推薦入試に出願した者は権利を放棄したものとみなし、認定は破棄されます。ただし、事前の申請があれば、一般入試での出願が可能です。 (3) 本校入学後、スポーツ文化奨学生として相応しくない行いがあった場合は、資格の変更・取消しを行う場合があります。 (4) 入学後、すべての就学支援金制度に申請していただきます。 (5) 入学納付金（入学金と施設費の計10万円）は納めていただきます。

(ｳ) 美術系奨学生

対象コース	総合コース 美術系
奨学制度	美術において優秀な成果を上げ、学業においても秀で、他の学生の範となり得る者で、学園の建学の精神に基づき、入学後も高い目標をもって自己の向上に努めうる者を、美術系奨学生に認定し、学費の全額を上限として奨学金を支給します。
奨学生グレード	(奨学生A)　学費から就学支援金を差し引いた全額を支給 (奨学生B)　学費から就学支援金を差し引いた金額の約半額を支給 (奨学生C)　学費から就学支援金を差し引いた金額の約 1/3 ～1/4 を支給
認定基準	令和 6 年 3 月中学校を卒業見込みで、次の要件のいずれかを満たしている専願者 (1) 本校のデッサンスクールに複数回参加し、9 月以降に面談を行い、審査を通過した者 (2) 全国規模の美術コンクールで優秀な賞を受賞し、9 月以降に進学相談を行い、審査を通過した者
相談時の持参書類	3 年生の通知票の写し
受験	自己推薦入試を受験
備考	(1) 審査結果（認定・不認定、奨学生グレード、コース･系を記載）は、中学校用と本人用を中学校宛に郵送します。 (2) 自己推薦入試で総合コース美術系以外のコース・系に出願した者、一般入試または学校推薦入試に出願した者は権利を放棄したものとみなし、認定は破棄されます。 (3) 本校入学後、美術系奨学生として相応しくない行いがあった場合は、資格の変更・取消しを行う場合があります。 (4) 入学後、すべての就学支援金制度に申請していただきます。 (5) 入学納付金（入学金と施設費の計 10 万円）は納めていただきます。

(ｴ) 特別奨学生

<table>
<tr><td>対象コース</td><td>全コース</td></tr>
<tr><td>奨学制度</td><td>人物良好であって他の学生の範となり得る者で、中学校の活動においてリーダーとして顕著な業績を上げ、あるいは課外活動で顕著な業績を上げ、入学後も学園の建学の精神に基づき、その個性や特性を発揮し、入学後も高い目標をもって自己の向上に努めうる者を、特別奨学生に認定し、学費の全額を上限として奨学金を支給します。</td></tr>
<tr><td>奨学生
グレード</td><td>(奨学生Ａ)　学費から就学支援金を差し引いた全額を支給
(奨学生Ｂ)　学費から就学支援金を差し引いた金額の約半額を支給
(奨学生Ｃ)　学費から就学支援金を差し引いた金額の約 1/3 ～1/4 を支給</td></tr>
<tr><td>認定基準</td><td>令和６年３月中学校を卒業見込みで、志望するコースに相応しい学力を有しており、中学校在籍中に何らかの分野で優秀な実績をあげ、9 月以降に進学相談を行い、審査を通過した専願者
(優秀な実績の例)
<table>
<tr><td>バタビア
コース</td><td>例１　科学オリンピック、または、科学オリンピックと同等と認められるコンテスト等で優秀な成績を収めた者
例２　将棋大会、囲碁大会、または、それらと同等と認められる別種目の大会で優秀な成績を収めた者
例３　スポーツ文化活動で優秀な成果を上げ、学業においても秀でた者</td></tr>
<tr><td>進学
コース</td><td>例１　将棋大会、囲碁大会、または、それらと同等と認められる別種目の大会で優秀な成績を収めた者
例２　スポーツ文化活動で優秀な成果を上げ、学業においても秀でた者</td></tr>
<tr><td>総合
コース</td><td>例１　ＩＴパスポート、または、パソコン検定１級を取得している者
例２　スポーツ文化活動で優秀な成果を上げ、学業においても秀でた者</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>相談時の
持参書類</td><td>3 年生の通知票の写し、実績を証明する資料など</td></tr>
<tr><td>受　　験</td><td>自己推薦入試を受験</td></tr>
<tr><td>備　　考</td><td>(1) 審査結果（認定・不認定、奨学生グレード、コース･系を記載）は、中学校用と本人用を中学校宛に郵送します。
(2) 自己推薦入試で認定外のコース･系に出願した者、一般入試または学校推薦入試に出願した者は権利を放棄したものとみなし、認定は破棄されます。
(3) 本校入学後、特別奨学生として相応しくない行いがあった場合は、資格の変更・取消しを行う場合があります。
(4) 入学後、すべての就学支援金制度に申請していただきます。
(5) 入学納付金（入学金と施設費の計 10 万円）は納めていただきます。</td></tr>
</table>

5　入学納付金、授業料など　　※ 変更される場合があります。

入学納付金

入学納付金	入学金 50,000 円 施設費 50,000 円　　※ どちらも入学手続きまでに納入

授業料、教育充実費

	バタビアコース	進学コース	総合コース
授業料	601,000 円	564,000 円	532,000 円
教育充実費	10,000 円	10,000 円	10,000 円

諸会費

育友会費(総合・進学コース)	7,200 円
保護者会費(バタビアコース)	7,200 円
保護者後援会費(バタビアコース)	2,000 円
生徒会費	2,000 円　　※ 1 年次は生徒会入会金の 1,000 円が加算されます。
体育文化後援会費	7,000 円

新入生購入品費用

制服一式	男子 43,600 円 女子 44,920 円（スカート選択）、44,060 円（スラックス選択） ※ 長袖シャツ、チェックスカート等のオプションは含みません。
体操服一式	18,050 円（男女とも。体育館シューズ含む）
上履き	1,500 円
iPad 一式	約 80,000 円（オプション込みの金額）

教科書代、模擬試験代、学級費（1 年次の金額）

	教科書代	模擬試験代	学級費
バタビアコース	約 32,000 円	約 38,000 円	約 38,000 円
進学コース	約 20,000 円	約 28,000 円	約 50,000 円
総合コース	約 10,000 円	約 12,000 円	約 37,000 円～57,000 円

※　上記の他にも、修学旅行費（約 30 万円　※一括･分割支払い可能）等が必要です。

5　寮費

	対象クラブ	入寮費	寮費（月額）	備考
スポーツ寮 1	サッカー部 柔道部	30,000 円	51,900 円	食費含む
スポーツ寮 2	硬式野球部	30,000 円	58,000 円	食費含む
女子寮	吹奏楽部	30,000 円	72,000 円	食費含む

6　支援制度　　※ 2023 年度の制度内容であり、変更となる場合があります。

(ｱ) 私立高校生の学費に対する国および都道府県の支援制度

国の高等学校等就学金支援制度は全都道府県の私学の生徒に適用されます。また、それとは別に各都道府県が独自に制度を制定している場合があります。なお、国や都道府県の支援金の額は、保護者(父母) の年収に基づいた課税標準額等によって決まります。

(1) 国

<table>
<tr><td>国の就学支援制度</td><td>国が定める所得基準に応じて、就学支援金の支給を受けられます。
<table>
<tr><th></th><th>保護者(父母)の年収の目安</th><th>支給額（年額）</th></tr>
<tr><td>①</td><td>概ね年収 590 万円未満</td><td>396,000 円</td></tr>
<tr><td>②</td><td>概ね年収 910 万円未満</td><td>118,800 円</td></tr>
<tr><td>③</td><td>概ね年収 910 万円以上</td><td>なし</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

(2) 京都府と兵庫県の支援制度

<table>
<tr><td>京都府在住の生徒</td><td>国の高等学校等就学支援金制度と京都府あんしん修学支援制度(①授業料減免・②学費軽減)により、年収に応じて、学費（授業料・教育充実費）に対する支援制度があります。
①　年収 590 万円未満程度の世帯
就学支援金と授業料減免の併用により本学生徒の学費は実質無償となります。
②　年収 910 万円未満程度の世帯
本学生徒に対して上記、就学支援金に加え 80,000 円（年額）の学費軽減補助金が支給されます。さらに、京都府内の全日制高校に兄弟姉妹が通学している場合は、さらに支援金が上乗せされます。
<table>
<tr><th></th><th>兄弟姉妹の通学する高校種別</th><th>上乗額（年額）</th></tr>
<tr><td>①</td><td>全日制 公立高校</td><td>10,000 円</td></tr>
<tr><td>②</td><td>全日制 私立高校</td><td>20,000 円</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>兵庫県在住の生徒</td><td>兵庫県の私立高等学校等生徒授業料軽減補助制度に基づいて補助金（年額 22,000 円～50,000 円）が支給されます。さらに、扶養するこどもが 3 人以上の世帯は、県補助金額に 10,000 円が上乗せされます。</td></tr>
</table>

(ｲ) その他の補助制度

ア　京都府の通学費補助金制度
京都府在住の生徒は、昨年度の所得基準額と 1 ヵ月の通学定期券購入額に応じて京都府から補助金が支給されます。所得基準額を超える場合や 1 ヵ月の通学定期券購入額が基準を超えない場合には支給されません。

イ　京都府修学金貸与制度
自宅通学生は月額 30,000 円以内、自宅外通学生は月額 35,000 円以内貸与。世帯収入で貸与不可の場合あり。

ウ　兵庫県奨学資金貸与制度
自宅通学生は月額 30,000 円以内、自宅外通学生は月額 35,000 円以内貸与。世帯収入で貸与不可の場合あり。

エ　兄弟姉妹支援制度
京都共栄学園中学校・高等学校に兄弟姉妹が在籍している場合は入学金 50,000 円が免除されます。

※ その他の制度については、各自治体（教育委員会など）へお問い合わせください。

受 験 番 号	

※ 太枠内は記入しないでください。

学 校 推 薦 書

京都共栄学園高等学校

校 長　谷 垣　拓 郎　様

学校所在地

学　校　名

校　長　名　　印

下記の者を貴校への入学に適する者と認め推薦いたします。

ふ り が な						
氏　　名						
生年月日	平成　　年　　月　　日					
志望コース	□	□	□	□	□	□
	バタビア	進学	総合 (情報)	総合 (美術)	総合 (スポーツ)	総合 (文理)

※ 該当する項目の □ に ✔ を付けてください。

記載責任者	役 職	記載日
		令和　　年　　月　　日